



・エコロ制度でたすけあいの輪を広げよう!
・高田秀重さん講演会「海に漂う見えないゴミマイクロプラスチック」～私たちに忍び寄る脅威～

・国籍や障がいには壁はない 日韓の音楽交流 ～ハンマダン in SENBOKU～ 8年ぶりに開催されます!

・活動報告「針江子どもツアー」「親子版こうべ・あわじリフレッシュツアー」「加工用トマト計画的労働参加」
・組合員紹介 ・地場野菜

・これから注目される小水力発電所
・エコロ給付状況報告
・子育てひろば案内
・理事会報告・おたよりネット・編集後記

エコロ制度で たすけあいの輪を広げよう!

エスコープ大阪では、昨年10月から、組合員どうしのたすけあいの仕組み「エコロ制度」をスタートしました。8月20日現在で約900名の組合員が毎月100円を拠出し、制度を支えています。日常生活の中で誰もが経験するちょっとした困りごとを介して加入者同士が「お互いさま」の関係を作り、安心して地域で暮らせることを目指すのがエコロ制度です。今回はエコロ制度を利用されたコスメ専門委員の中辻紀代子さんと常務理事の吉田正美さんに、エコロ制度に加入している組合員としてのお話を伺いました。

(聞き手:泉州地域理事・福祉担当理事 山路 登葉)



エスコープ大阪コスメ専門委員
中辻紀代子さん
エスコープ大阪常務理事
吉田正美さん

はじめは
縁のない制度だと
思ったけれど

山路 二人がエコロ制度に加入した動機を聞かせてください。

中辻 NPO法人でも同じような制度があり、知人より頼まれ加入していましたが、結局利用する機会がなく退会しました。そんなことがあったので、エコロ制度もはじめは自分には縁のない制度だと思っていたのですが、加入を勧められて「いつか困った時にお手伝いしてもらえたら良いかな」という気持ちで加入しました。

吉田 これからの社会に必要な制度だと思ったので加入して、周りの方々にも加入を呼びかけています。ご近所の中辻さんにも制度を理解してもらいたすけあいの輪を広げたいと思っています。

ひとりでは
がんばっていると大変

山路 エッコロ制度を利用して、中辻さんはお墓周りの草取りを吉田さんに手伝ってもらったそうですね。実はシニア世代(65歳以上)をサポート

するケア利用の第1号だったのですが、利用してみてもうでしたか?

中辻 「エコロ制度に加入していて良かったな」と思いました。草取りがだんだん大変になってきていましたが、人に頼むのも抵抗があり、今まではひとりではがんばってききました。しかし、エコロ制度を利用すれば「お願い」と言いやすくなりました。

吉田 中辻さんとおしゃべりしながら草取りをしたので、親のお手伝いをしているといった感じでした。

人とのつながりが
できることも
エコロ制度の魅力

山路 子育て世代の組合員の間では着実に利用が広がっているエコロ制度ですが、まだ加入していない方や、加入していても利用していない方々へメッセージはありますか?

中辻 加入すれば、「こんなことをお願いしようかな」ということが出てくると思います。今回は草取りをお願いしましたが、留守中の庭木の水やりなどもエコロ制度を利用して誰かにお願いしたいと思っています。それからケアしてもらっただけでなく、私自身地域のボランティア活動にも参加しているの、お子さんの見守りなどケアする立場でお役に立てると思います。簡単なことでも人にお願ひするのはどこか抵抗がありますが、制度として

あることで頼む側の気持ちも軽くなります。

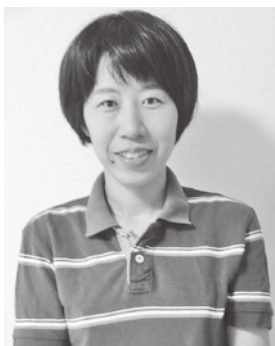
吉田 今回、草取りを手伝ったことで中辻さんと以前よりも親しくなれました。困りごとを助けてもらうだけでなく、人とのつながりができることもエコロ制度の魅力だと思います。エコロ制度を利用したくても知り合いの組合員がいらないという方は、地域の企画に参加すれば顔見知りの関係が作りやすくなるのではないのでしょうか。

山路 インタビューにご協力ありがとうございました。10月から各地域で「エコロカフェ」を開催する予定ですので詳しくは各地域ニュースをご覧ください。エコロ制度の加入を考えている方や、ご近所の組合員を知らないという方は、ぜひ顔見知りの関係を作るきっかけとして参加してください。

※エコロ制度のしくみやケアの利用についての説明や加入者どうしの交流する場。



エコロ制度キャラクターの「ニッコロ」ちゃん。一見かわいらしいウサギですが、逆さにしてみると両手が図案化されたもの。



山路さん

「海に漂う見えないゴミマイクロプラスチック」～私たちに忍び寄る脅威～

世界的に注目されつつある、海に漂う「見えないゴミ」といわれるマイクロプラスチックをはじめ化学物質による環境汚染の実態とその対策について、フィールドでの調査実績に基づいてお話いただきます。

日時 **10月22日(土) 14:00～16:00**

場所 **和泉シティプラザ 学習室4**
(泉北高速鉄道「和泉中央」駅より徒歩約3分)

参加費 **無料** エスコープ大阪の組合員でない方もご参加いただけます。

申込み・お問合せ 理事会事務局 ☎072-293-4660

10月はグリーンシステムキャンペーン
プラスチックではなくリユースできるRびんを利用しましょう!

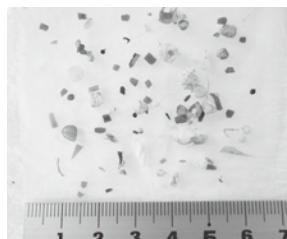


講師

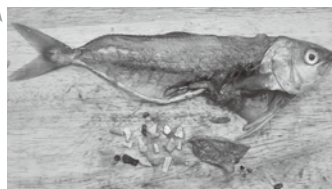
高田 秀重さん

東京農工大学 環境資源科学科 教授
合成洗剤、農薬、環境ホルモンなど様々な汚染物質による川や海の汚染を調査

TV出演など
多忙な中での
来阪

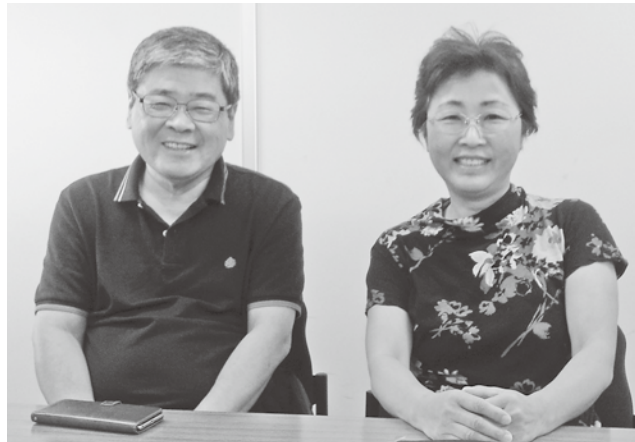


マイクロプラスチック



日韓の音楽交流～ハンマダン in SENBOKU～ 8年ぶりに開催されます！

11月19日(土)、「国際障害者交流センター ビッグ・アイ」(堺市南区)にて、日韓の障がい者たちと市民による音楽交流が開かれます。過去4回、同会場で行われた同企画はいずれも約1000人の観客を感動に巻き込みました。今回は8年ぶりの開催となります。主催団体である「韓日市民文化交流協議会 ナヌンセ」の代表、金丙鎮(キム・ピョンジン)さん、康英美(カン・ヨンミ)さんご夫妻にお話を伺いました。



韓日市民文化交流協議会 ナヌンセ(堺市南区)
エスコープ大阪 泉北ニュータウン地域 組合員
キム・ピョンジン カン・ヨンミ
金丙鎮さん 康英美さん

(聞き手:常務理事 吉田 正美)



国籍や障がいに 壁はない

ハンマダンで
お返しを

吉田 8年ぶりと、久しぶりの開催となった理由は？

康 実は第4回が終わったときに燃え尽きた感があって「これで最後！」と言いました。その後もリクエストはありましたが開催するつもりはありませんでした。しかし、「エスコープ大阪ふれあい共生塾・ハングル講座」(阪神淡路大震災の救援・支援活動をきっかけに始まった講座。りつぷる157号3面参照)が昨年20周年を迎え、大勢の皆さんから感謝のメッセージをいただき

き、周りのたくさんの人に支えられていることを実感しました。あれだけみんなが望んでいた「ハンマダン」をもう一度開催することで感謝の気持ちを伝えたいと思いました。

幸せを
分かち合いたくて

吉田 そもそも障がい者たちの交流をされるようになったきっかけは？

康 20年ほど前に堺市の特別支援学校で通訳ボランティアをしていました。その時、五体満足で生まれてきたことをとても幸せに感じ、この幸せを分かち合いたいと考えていました。また、障がいがあるというだけで「この子は何もできないんだ」と決めつけて接してしまうことに疑問を感じていました。

音楽交流を通じて
見えてきたもの

康 そこで、日本と韓国の子どものたちの音楽交流を始めました。国籍も障がいのあるなしも関係のない音楽を通じていろんな人とふれ合うことで、

子どもたちの何かが変わると思ったからです。実際に、行きは飛行機に乗るのをたいへん怖がっていたお子さんも、帰りの飛行機ではリラックスして楽しんでいたり、意思表示をするのが難しいお子さんが身体を使って気持ちを伝えようとしたりと、変化が見られました。交流の時間はそのくらい子どもたちそれぞれにとつて、とても大切な時間でした。

地域の中で
人と人が支え合う
ハンマダン

吉田 子どもたちだけではなく康さんご自身も目覚めていかれたのですね。そのような奥さんを見ていて金さんはどう感じられましたか？

金 その頃、私たちの子どもも小さかったし、私も韓国の軍事政権から指名手配され、パスポート発給の停止が続いていた状態でした。しかし、その時に私たちの支えとなったのはエスコープ大阪のふれあい共生塾・ハングル講座の皆さんでした。1998年に私の先輩である金永東(キム・ヨンドン)氏が韓国伝統音楽の公演をSAYAKAホール(大阪狭山市)で開いたときには手助けをいただいたり、2000年の私のパスポート発給の署名活動でもたいへん力になっていただきました。

私も人と人が支え合うことに共感していました。

吉田 地域の中で人と人が支えあうという姿がハンマダンにつながっていたのですね。

金 「ハン」は「大きな」、「マダン」は「庭」という意味です。「ハンマダン」とは「大舞台、大競演会」という意味の韓国語です。「ハンマダン」は、どんな国籍の人も、障がいを持っていても人も持つていない人も関係なく、ひとつの大舞台の上で一緒に楽しむ場です。

康 国籍や人間に壁はないと思います。韓国人も日本人も、障がい者であろうがなかろうが関係ありません。みんな一人の人間です。エスコープ大阪の組合員の皆さんも当日会場に来てもらって、何かを感じていただけたらうれしいです。

吉田 金さん、康さんご夫妻の「ハンマダン」という舞台の上には多くの人が登場し、それぞれの人が主役になって人生を生きている、楽しんでいる、そんな感じを受けました。ぜひ、私もその舞台に上がってみたいなと思いました。

ご参加ください！

ハンマダン in SENBOKU

- 11月19日(土) 開場13:00 開演13:30
- 国際障害者交流センター ビッグ・アイ 堺市南区(泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅下車すぐ)
- 参加協力費 1,000円(介助の必要な方はお二人で1,000円、中学生以下無料)
- 注文番号 **2210** 今週配布の注文書(41週)に4ケタの注文番号と希望枚数を記入してください
チケットは42週(10/17～10/21)の配達時にお届けします

問い合わせ

エスコープ大阪 理事会事務局
☎072-293-4660



39週配布のチラシ内容と同じです

福祉委員会
**針江子ども
ツアー**
7月29日(金)～
7月31日(日)
滋賀県高島市

河内長野・大阪狭山地域理事
浦 和子

初めての体験がいっぱい 「針江子どもツアー」

今年も、小学4年生～6年生の子どもたちが親元を離れ、「針江げんき米栽培グループ」の生産者として、「JA新旭町」の皆さんのご協力の下、針江子どもツアーを実施しました。川遊びやそうめん流し、スイカ割り、野菜の収穫。琵琶湖での「ビワマス釣り」や、かまどでの「飯炊き」など普段はできないことを盛りだくさんに体験することができました。

生産者から「琵琶湖に注ぐ水を汚さないように、農薬を極力使わない農業をがんばっている。川遊びができるのも農業に汚染されていないきれいな水だからなんだよ」というお話を聞き、水の大切さを学んだ後、生水の郷の「かばた」見学に行きました。5月に田植え交流会をした圃場も見学に行くと、大阪ではまだ稲の葉っぱしか

出ていませんが、針江では白い小さな花が咲いていました。

秋には稲刈り交流会が実施されます。生産者との交流会は色々ありますが、子どもたちが生産者と長年にわたり交流を深めているのはこの「針江子どもツアー」だけです。このような交流をずっと続けていきたいと思っています。

僕は小学生の時、このツアーに参加したことがあって、とても楽しかったので、今回はボランティアとして参加しました。子どもや楽しいことが好きなら不安に思わず、ボランティアにも参加してみてください。(泉 棕平/OB)

参加者の感想

ぼくは友達と色々な体験ができて、とても楽しかったです。またいつか針江に来たいです。(H)

東日本大震災PJ
**親子版こうべ・あわじ
リフレッシュツアー**
7月26日(火)～
7月28日(木)
兵庫県

震災復興支援担当常務理事
山田 智巨

今年も子どもたちの笑顔に 出会えた3日間



み、夜景を見ながらの楽しい時間を過ごしました。

2日目は、淡路島の大浜海水浴場で海水浴。エス

コープ大阪から参加した子どもたちと一緒に海水浴やスイカ割りなどを楽しみました。

3日目は、「神戸どうぶつ王国」など見学し、ツアーを終えました。

今回は震災後に生まれた子どもたちの参加がありました。「福島県では5歳以下は甲状腺検査の対象外のため今回のオプションの甲状腺検査はともありがたい」と話されていたことが印象に残りました。

子どもたちが将来安心して暮らすために必要なことは何かを見極め、これからの支援を考えていきたいです。

※エスコープ大阪生活クラブ都市生活・TCC(都市生活コミュニティセンター)が参加するプロジェクト。リフレッシュツアーは、組合員の皆さんからの生活クラブ連合会東日本大震災復興支援カンパ金を活用して実施しています。

**加工用トマト
計画的労働参加**
8月22日(月)～
8月24日(水)
長野県長野市

河内長野・大阪狭山地域
パートナー 沼田 典子

真っ赤なトマトを収穫し、 生産者と交流しました



用トマトを、腰の負担を軽減する為の発泡スチロールの椅子に座って収穫。真っ赤に熟したトマトだけを選別し、集めていく作業に励みました。私たちの圃場では、3日間で20kg入りコンテナ300ケースほどを収穫できました。作業が終わると、

近くの温泉へ汗を流しに行き、夕食は他生協から参加の組合員さんたちとの交流で盛り上がりました。

2日目の日中は作業をおこない、夜は生産者や他生協からの参加者と

バーベキュー交流会で楽しく和やかなひと時を過ごしました。テーブルには地元産の旬の野菜、激辛ピーマンの「ぼたんこしょう」や、郷土料理の鯖の水煮缶を使った「筍汁」、「うりのからし漬け」などが並び、信州ことばを聞きながら、おいしくいただきました。

国産の農産物を作り、守っていくのには、多くの人たちの協力が必要不可欠です。高齢化や人手不足による労働の手助けを「計画的労働」というかたちで、今後も続けていくべきだと強く感じました。『信州トマトジュース』は、ひとことで言えない数々の苦勞と絆によってできていることを周りの人たちに知ってもら

有塩もあります



**信州トマトジュース
食塩無添加20缶**
1,730円(税込1,868円)
190g×20

雪印メグミルク(株)

長野県産の加工用トマトを搾ったトマトジュース。食塩無添加でジュースにしました。製造は長野県産(株)。

※一般的な援農のように無償労働ではなく、生産者から一定の資金が支払われ行われます。また、『信州トマトジュース』1缶当たり約8円が上乗せされ、消費する組合員が「計画的労働参加」に参加する組合員の交通費などを負担する仕組みです。

私たちの『旬菜セット』はね…

白ねぎ

セットの充実に向けてチャレンジ!

今年度は『旬菜セット』の充実を図るため、「菜食ファーム」と一緒に実験的な取り組みができないか検討してきました。

ここ数年、温暖化の影響が、収穫時期が集中したり、臺が立ったりして野菜で欠品が相次いでいます。また、栽培状況も変化してきている現状があります。例えば、昨年の春夏野菜反省会で、きゅうりでは「害虫被害が多く、基準の範囲だが農薬使用を確認」との報告もありました。そこで、新目・品種や暖かい地域の野菜を

実験栽培できないかを一緒に検討してきました。

今年度は、これまでは生産量が少なくセットに入っていないかった「白ねぎ」をセット供給できないか、実験的に取り組みます。セット供給するにはある程度まとまった数量が必要です。今年栽培してみても、生産状況や味はどうかなど確認をして、セットに入れることができるか、量や価格はどうかを検討していきます。次回はこれまでの栽培過程を紹介していきます。お楽しみに!

「仲間づくりをすすめます」に大いに賛成です。もっと若い人が増えてほしいと思います。若い人は何が好きで、何を求めているのか、それを聞き取るには地域の企画にどんな人が集まるのかなと思います。

活動する仲間が増えることはいいことだと思い、今年度より地域パートナーにもなりました。会話をしながらの料理企画などは、本当に楽しい時間です。このような活動が地域を支え、仲間を増やしていくのだと感じています。



近所の25人班の組合員に誘われて加入しました。

次男がアトピー性皮膚炎だったこともあり、身体に良いものを求めて利用を続け、せっけんも愛用するようになった。生協に加入して3年以上の間には消費材の変わりに戸惑いも感じましたが、子どもたちが独立した今も利用を続けています。

また、『豚肉百一選』の第2弾、スライス肉レシピ集の作成チームにも参加しています。「これ作ってみたい!」と言われるようなレシピ集ができるよう、チームでがんばっています!楽しみにしていてください。

経験豊富な仲間が加わり、とても心強いです。会話の中から、相手を気遣うお人柄を感じます。これからも仲間が増えるよう一緒に活動が続けていきます!

聞き手 山下 舘子

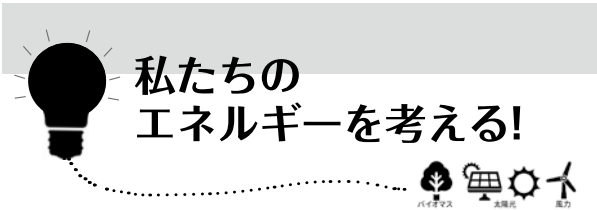
(泉北ニュータウン地域理事)



西栗倉村の小水力発電所「めぐみ」



小水力発電所「めぐみ」の取水地



私たちのエネルギーを考える!



これから注目される小水力発電所

私たち生活クラブは持続可能な社会を目指し、自然エネルギーによる自前の発電所を増やしています。その一つとして山形県遊佐町に大規模な太陽光発電所建設を山形の提携生産者とともにすすめています。そして私たち関西圏でも兵庫、六甲山の住吉川での小水力発電所の実現に向けて調査が始まっています。

みなさん小水力発電と聞いて

どのように思われますか？ 実は

明治末期から日本中の山間部で地域住民の手で小水力発電所建設が進み全国に6千〜1万ヶ所もあったそうです。戦後は電力

会社のもとなり、火力や原子力発電所がとって代わるようになりました。今も水路などの設備が残っている場所もあり、町おこしの一環として住民による発電所の再建事例も出てきました。

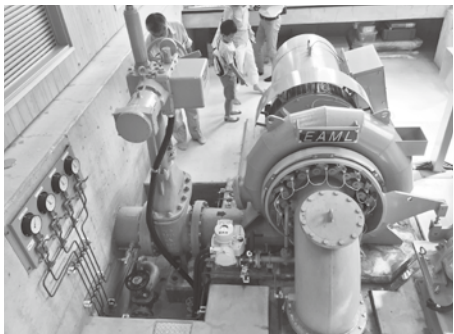
小水力発電には川や用水路の水の流れをそのまま使って発電用の水車を回す方法や、水道局が上水道の水を使って発電するもの(泉北ニュータウンの桃山台にある水道局でも自家消費用に発電しています)、また山の高低差を使い、上流の水を導管で横に流

し、一気に数十メートルの落差で水を落とすことで発電する施設までさまざまです。

発電能力に対する実際の発電量(設備利用率)を比較すると、太陽光は12%、風力は20〜30%が標準的であるのに対して、小水力は平均して60%にもなり、自然エネルギーによる発電の中でも大変効率の良い方法だと言えます。

設備寿命も太陽光パネルが20数年であるのに対して小水力は50年と長いことも利点です。

8月19日(金)に、小水力発電の先進地視察として岡山県西栗倉村の小水力発電所の見学に行きました。これもまた昭和30年代にあつた発電所を整備し直したものです。ごく小規模なものから、私たちが六甲山で作りたいと考えている、数十メートルの落差のある発電設備などがあ



小水力発電所「めぐみ」の発電機

りました。水車を回すことに使われた水量は放水路を通り元の河川に戻るのて下流への影響はありません。また河川に取水設備を構築する際にも、生物調査をおこなったうえで生態系を崩さない工夫をするようで、環境破壊の少ない設備であることがよくわかりました。

河川の使用には水利権が発生するため、国や自治体から認可を得ることが必要となります。六甲山系での発電所の建設計画も同様に行政との調整や周辺住民との関係づくりが課題となります。

環境担当常務理事
泉 容子



第3回 理事会報告 <8月26日>

【7月度決算報告】

- 供給高 1億9,958万円
(前年同月比98.35%)
- 組合員数 18,526名(前月比4)
- 一人あたりの出資金 80,100円

【7月の放射能検査結果】

7月は連合消費材890検体、エスコープ大阪の独自消費材1検体の放射能検査を実施しました。生活クラブの自主基準を超えた7月24日検査の生椎茸については供給を中止し、代替品をお届けしました。

【決議事項】

- ①「NPO法人ワーカーズ・コレクティブはんど」への福祉事業移管にあたり、運転資金の貸付について提案があり、決議しました。

【協議事項】

- ①「NPO法人ワーカーズ・コレクティブはんど」への福祉事業移管(よりあい金剛の賃貸契約、福祉車両の売却、介護保険請求業務の受託契約)について提案があり、協議し、確認しました。
- ②次年度方針の立案に向けて提案があり、協議し、確認しました。
- ③作柄確認のための「豊共園」生産者訪問について提案があり、協議し、確認しました。
- ④「エコロ制度」集中月間の取り組みについて提案があり、協議し、確認しました。

編集後記

9月も終わりですね。だんじりや布団太鼓などのお囃子が、ところどころで聞こえるような季節になりましたが、まだまだ残暑が続いていますので体調など気をつけてください。
さて、2016年3月より事前申込が始まった電気の共同購入がついに、供給されるまであと1週間足らずとなりました。日常生活は今まで通り、まったく変化はないと思いますが請求書が届いて、初めて「今までとは違う!」と実感するんだと思います。みなさんも10月からの電気の供給が始まるの感想など「おたよりネット」で投稿ください。(H)

発行:生活協同組合エスコープ大阪
制作:W.Co パックプランニング

生活協同組合エスコープ大阪
〒590-0151 堺市南区小代727
TEL. 072-293-4660
FAX. 072-341-0022
http://s-osaka.seikatsuclub.coop/

おたよりネット



「りっぷる」の感想やご意見、その他投稿は下の「おたよりネット」欄で。配達時に提出、あるいは店舗の専用BOXまで。

163号3面

「私たちの『旬菜セット』はね…『きゅうり!』を読んで

紙面モニター Aさん

最近、お米や野菜の生産者を訪れる機会があり、農業に頼らない安全な食べ物の生産というのは甘くないことで、自然、天候や虫との戦いのだと強く感じました。農業はもちろんお金もかかり、ダメになれば大赤字です。そんな中生産してくださる方々を、私たちは食べることで支えていかなければと強く感じています。

164号3面

「話題の消費材登場『さんまつみれ汁!』を読んで

紙面モニター Bさん

買って忘れていた『さんまつみれ汁(スープ付き)』を思い出しました。初めて食べましたがおいしかったです。たくさんの消費材がカタログに登場しますが、どうしても偏ってしまったり、新しいものはすぐに手が出しづらかったりするので、これいいよ♪という紹介はやっぱりうれしいですね。



エコロ制度 7月度報告 加入者数 891名

給付状況	組合員活動を支えるためのケア	0件
	加入者本人の入院・通院・在宅療養に伴うケア	0件
	加入者家族の入院・通院・在宅療養に伴うケア	0件
	加入者本人の産前産後のケア	0件
	長期に留守をする時のケア	0件
	リフレッシュのためのケア	0件
	儀式・行事に伴うケア	0件
	高齢の加入者をサポートするケア	0件



エスコープ大阪の子育てひろば

日時	会場
10月13日(木) 10:00 ~ 12:00	ソフィア堺 (堺市街地地域)
10月5日(水) 10:00 ~ 12:00	SAYAKAホール (河内長野・大阪狭山地域)
10月18日(火) 10:00 ~ 12:00	さつき野東集会所 (南河内地域)
10月5日(水) 10:00 ~ 12:00	岬町望海坂第1集会所 (泉州地域)
10月4日(火) 10:00 ~ 12:00	和泉市コミュニティセンター (泉州地域)
10月4日(火) 10:30 ~ 12:30	風来里 (泉北NT地域)

- *開催時間内であればいつ来ても、帰ってもOK
- *組合員でないお友達との参加もOK
- *事前申し込みは不要です
- *お茶代100円(大人のみ)をいただきます

キリ

Ripple おたよりネット

消費材の苦情についてはこの用紙でなく、電話またはメモで。この欄への投稿・ご意見は紙面でご紹介することがあります。

(ペンネームOK)

●お名前

●地域名

●班名

●組合員コード

理事会事務局行き
165号(2016.9.26)